

「ききがきすと」®養成講座のご説明

- ◆語り手の話にじっくり耳を傾け、語り手に代わって、その話を書きまとめる活動が「聴き書き」です。
- ◆Ryoma21ではその活動に携わる人を「ききがきすと」と呼んでいます。
- ◆「ききがきすと」はRyoma21の登録商標です。

「ききがきすと」養成講座の特徴と補足事項

- ◆講座は少人数でじっくり！
「ききがきすと」として確かな力をつけていただくために、1回の講座の受講生を6名程度に限定しています。座学だけでなく、実習を重視し、確実に学べる講座となっています。
- ◆認定までの仕組み
養成講座を受けて終わりではありません。講座終了後に提出される課題を審査し、可否を決定します。
 - ・講座終了後、任意の人からお話を聞いて、1か月以内に冊子にまとめて提出して提出していただきます。
 - ・認定基準：聞き方、書き方、冊子づくりなどを総合的に判断し、70点以上で合格
- ◆認定後の「ききがきすと」登録
 - ・登録料：NPO正会員入会（年会費5000円、入会費なし）をもって、ききがきすと登録とします。
- ◆フォローアップ勉強会
 - ・「ききがきすと」は定期的にミーティングを開き、親睦・情報交換を行い、スキルを磨いていただくためのフォローアップ勉強会を行います。
- ◆被災地での聴き書き実習を行います！（自由参加）
ききがきすとンバーは、2012年は宮城県で、2014年は岩手県宮古市田老地区で東日本大震災被災者の方々の方々の体験談をお聞きし、それを一冊の本にまとめています。2015年は、福島県南相馬市を訪問する予定です。実際の聴き書き体験で、活動への思いやスキルが一層高まります。
 - *実習への参加は希望者のみです。
 - *被災地での聞き書き活動はボランティアです。
- ◆お問合せ・申込み方法
下記の事項をFAXまたはメールにて、事務局までお送りください。追って、詳細をご連絡します。お問合せも下記まで。
 - ①お名前 ②郵便番号／ご住所 ③電話番号 ④メールアドレス
 - ⑤会員・賛助会員・非会員の別（お分かりの方）
 - ⑥非会員で申込みと同時に入会希望の方はその旨を記載
- ◆申込みが少数の場合は、講座を延期することがあります。

問合せ：NPO法人シニアわーくすRyoma21 <http://www.ryoma21.jp/>
「ききがきすと」専用サイト <http://kikigakist.ryoma21.jp/>
FAX：03-5537-5281 e-mail:info@ryoma21.jp